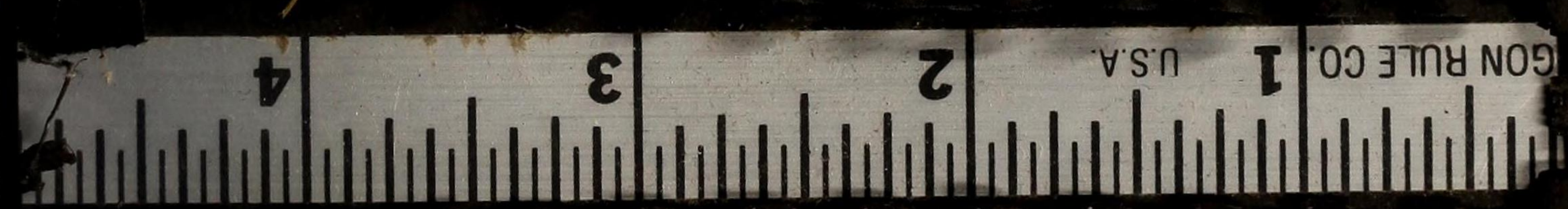
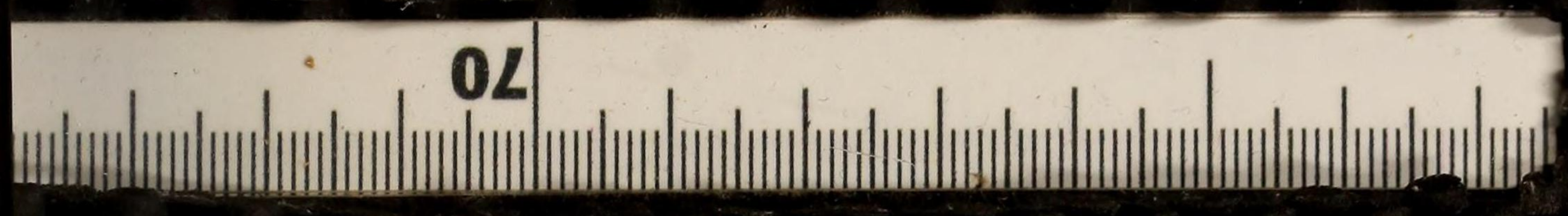


5



OREGON
RULE
CO.
U.S.A.

OREGON RULE CO. U.S.A.

696

Prیاتитский, О. (Osip)

安寧

415

組織論

ピアトニツキー著

| |
|---------|
| 内務省 |
| 6.10.-3 |
| 正本 |

10.2

安寧社



新

Hx40

.P5516

1931

copy

Asian

Japan

Case

| | |
|---|----|
| 要 | 寧 |
| 4 | 15 |
| 永 | 久 |
| 保 | 存 |

| |
|---------------------|
| (函) 社 會 |
| (號) 1851 |
| 永 久 保 存 |

1

1

99-430059



組

織

論

新版譯序

本書はロシヤ共産黨組織部書記オシツブ・ピアトニツキーの *Organisatorische Fragen* の全譯書である。

我國勞働運動の現状は打續く×壓の嵐にみまわれ、プロレタリアートの××は多難なる地下運動に、血みどろの鬭争に、其の再×織の運動は擴大しつゝあるものゝ如くである。

此の時機にあたつて本書が、×××××任務の重、且つ大なる現時に於ていさゝかでも益するところがあれば譯者の勞は酬いられるであらう。

卷末に集録した組織圖表は本文と對照しつゝ研究せられるなれば一層容易に理解する事が出来るであらう。

猶本書はさきに刊行せし際おしくも發禁の厄に逢ひ、こゝにいさゝか内容の變更とともに價格の低下を斷行して、再び犠牲的出版を刊行したものである。

一九三一年九月

プロレタリア書房編輯部



序言

此の小冊子は、同志ピアトニツキーが一九二四年五月より一九二五年五月に至る間、「コンミニスト・インタナショナル」及び「インプレコール」等に発表した諸論文を集録したものである。

恐らく政治的觀點の下に於て再組織が實現されなければならぬといふことを特に強調するため——それは再組織が××黨のボルシエビキイ化の單に組織的方面にすぎないから——我々は其の他に序論として、同志ピアツトニツキーが一九二四年三月組織會議でなした演説からも二三抜萃した。

×命中に於ける××黨の役割に關する第二回世界大會の綱領的テーゼに基いて、第三回世界大會では組織的活動に關する詳細なテーゼが決議された。

之等の二つのテーゼの主要な觀點は、第一に、基本的組織即ち細胞の指導及び統制の下に於ける黨の活動に對する凡ゆる×員の義務、第二に工場に於ける細胞の創設並に黨外労働者諸組織の中に於けるフラクションの××化である。

古い社會民主主義的組織の傳統と結び付いてゐる××黨の未だ不十分な闘争の經驗の結果は、第三回世界大會の組織上の決議が實現されず、それ故に同志レーニンが一九二二年の第四回大會に於けるその演説の中で次の如く宣言しなければならぬことゝなつたのである。

「組織問題に關する第三回大會の決議中に於けるすべてのものは、終始死んだ文字であつた……外國の同志諸君は我々が××黨の組織的構成に就て書いたところのもの、及び諸外國人が讀みもせず、理解もしないで書いたところのものを、理解するように考慮しなければならぬ。それを彼等は其の偉大な任務としなければならない。決議は實行されなければならない。外國の同志諸君は特に××的活動の組織、建設、方法、内容をより實際に理解し又味はなければならない。かくなる時こそ私は確信する世界××の展望が單によくなるばかりでなく、むしろ優れたものとなるでめらう。」

第四回世界大會と、第五回世界大會との間の時期に於ける独自の闘争經驗は、××黨が鞏固に工場の中に根を下ろした事である。

廣大な勞働大衆と生々した結合をもつならば、××的任務を良く果すことが出来るといふこと

詳細に論じられてゐる。

「労働者と農民との代表團體及び黨外組織に於ける左翼フラクション」なる論文には、フラクションの活動及び、×の組織の中に於けるその地位が詳細に説明されてゐる。

從來の再組織の成果と並びに尙現在する最も主要な組織上の缺陷の批判的説明とは、「組織委員會の結果」なる論文の中に取扱はてゐる。

同志諸君に全組織構成を集中的に本書に組織構成の圖表並に黨組織と黨外労働者の諸組織及び代表團體に於ける左翼フラクションとの結合の圖表を附録としてゐる。

こゝに掲げる同志ピアットニツキーの諸論文は、コミンテルンのセクション「支部」の組織構成並びに組織方法の最も重要な問題に關する全像を與へるものである。

之等組織の指令を實行するためには、同志諸君が、組織上の諸問題を具體的な政治上の任務と結びつけ、そして就中闘争及び活動の領域に於て組織活動をボルシエヴイキ化する事が要求されるものである。

一九二五年五月二十五日　モスカウにて

コミンテルン執行委員會組織部

目次

譯序……………(一)

著者序文……………(三)

一、ボルシエヴイキ化と組織問題……………(三)

二、コンミューニスト・インタナショナル支部の

組織的任務……………(九)

△労働者階級に對する××黨の影響……………(一〇)

△コミンテルン支部の組織形態……………(一二)

△××細胞に關するコミンテルン支部の任務……………(一九)

△第五回大會の組織的任務……………(二四)

三、黨の構成……………(二七)

四、××における細胞活動と細胞成員間における

る黨務の振當……………(四)

五、細胞組織と地方組織……………(五)

六、黨外大衆運動における左翼フラクション……………(六)

1、黨の指導及び代表團體（議會、市會等々）における左翼フラクション
並に帝國の規模に包括されてゐない大衆組織の左翼フラクションの間
の諸關係と左翼フラクションの任務……………(六)

2、一方において、地區及び地方範圍内の消費組合及び農民組合の左翼フ
ラクションと、その中央指導部のフラクションとの關係、並に地方に
おいてこれらすべてのフラクションの黨指導部に對する關係、及びこ
れらのフラクションの任務……………(七)

3、同一職業部門の勞働組合フラクションの上下相互間の關係、その都
市地方及び中央におけるそれと同様な傾向の他の組合のフラクション
との結合それの活動と種々なる傾向の組合（アムステルダム系、プロ
フインターン系、キリスト教系等々）のすべてのフラクションとの並
列、勞働組合に於けるフラクションの活動とそれの黨指導部に對する

交互關係……………(八〇)

4、工場委員會におけるフラクションについて……………(八九)

七、コミンテルン諸支部における組織委員會の

結果……………(九一)

△コミンテルン第五回大會までの黨組織の諸形態と黨の受動性……………(九三)

△幹事及び『顔役』の制度……………(九八)

△××新聞……………(一〇一)

△地方黨機關の機構の弱點……………(一〇二)

△黨外の廣大な労働者及び農民の大衆組織内における左翼フラクションの

活動の缺陷……………(一〇四)

△アメリカ労働者黨の組織形態……………(一〇八)

△結論……………(一一三)

八、×の組織的構成……………(一一三)

△黨組織の意義……………(一一三)

△民主主義的中央集權制度と黨訓練……………(一二五)

| | | |
|-----------|-------|------|
| △工場細胞 | | (一六) |
| △地区の黨組織 | | (二一) |
| △小地方 | | (二四) |
| △労働地域 | | (二四) |
| △大都市 | | (二四) |
| △地方 | | (二六) |
| △大地方 | | (二九) |
| △中央委員會 | | (三〇) |
| △左翼フラクション | | (三四) |

組

織

論

——××黨の組織的諸任務——

オシツプ・ピアトニツキー著

一、ボルシエヴィキ化と組織問題

私は、「ボルシエヴィキ化が單に一の組織問題なり」といふ見解を持つ多くの同志諸君と話をした。組織をうまく建設した場合は、それは彼等の見解に従へばボルシエヴィキ化である。然しこのことは全然誤つてゐる。よき組織を有する黨は、よき戦術をうまく遂行することができるであらう。併し乍ら、戦術が何等ボルシエヴィキ的でなく、却つて社會民主主義的なるものであるならば、黨の組織がいかに善きものである場合にもまた大衆を把握することは出来得ないであらう。黨は大衆を鬭争に於て指導する事も出来得ない。正しき××主義的政策及びあらゆる情勢に適應せるよき嚴格なる、弾力性ある組織——これこそ眞のボルシエヴィキ黨である。だがよき組織に於ても悪しき政策の場合、或は又たよき政策にしても悪しき組織に於ては、ボルシエヴィキ化は遂行され得ないであらう。それどころか、かゝる事情の下に於てはボルシエヴィキ化は一般に不可能である。

然らば、組織問題はボルシェヴィキ一般の中に於て如何なる部分を占めるか、それは確定するには困難な事である。同志諸君、諸君は、ロシアに於ける×の組織が外國のそれとは異なる情勢の下に建設されたことをよく知つてゐるであらう。我々は諸々の大會を召集し、合法的×組織を創立し、合法的黨機關紙を持つべき可能性をもつてゐなかつた。従つて我々は、合法的大衆新聞大衆會議がなくても間に合はすことができる組織形態をロシアに於て見出さねばならなかつたのである。我々は、大衆との直接の結合を、單に工場の中に於てのみなすことができた。かくて、我々の組織の萌芽は××の中に根強く成立した。而もかくして、×は大衆との結合を保持した。第二の、そして少なからず重大なる問題は、我々がロシアに於いて一般に何等合法的労働者組織をもたなかつたといふことである。労働者階級の最初の組織は、黨の組織であり、×がプログラム及び戰術を完成した後に始めて、労働組合組織が——而も非常に短期間（一九〇五年——一九〇七年）——に成立した。労働組合が存立しなかつたので、黨は、労働者の闘争の日常問題、（賃銀問題、労働時間問題、作業に於ける衝突等々）及びストライキの指導にも従事せねばならなかつた。黨は、之等の小さき闘争を黨の一般××的方針と結びつけ、而して労働者階級の唯一の

指導者として登場することを理解してゐた。

一九一七年の二月××後、労働組合が大衆組織となつた時、黨は、彼等と内的共同動作を遂げること成功した。而して今日に於てもなほ、労働組合は黨と密接に結合され、×の戦術、×の政策を果敢に遂行しつゝある。

外國に於ては、事情は之と異なつて行はれてゐた。大部分の國々に於ては最初に労働組合が成立しそれに次いで黨が發展した。労働組合と黨とは活動を分擔した。労働組合はこまかい仕事、即ち賃銀問題等々に従事した。政黨は政治的要求を指導した。ロシアに於ける我々の組織形態は、大衆を把握し、大衆と共に闘争し、大衆を闘争へ導き、而して彼等と共に×利を戦ひ取る——而も單に戦ひ取るのみでなく、勝利をまた維持することがこの組織形態により可能であつたことを立證した。扱、こゝにおいて問題となるのは、これと同一の組織形態を諸外國にもまた應用することが可能であらうか？ 諸外國に於ける我々の××黨はその古き組織形態を以て、闘争を指導し、労働者階級を獲得し、而して勝利を戦ひ取ることが可能であるであらうか？ といふことである。

ンストレーションが起つた。それにも拘らず労働者は××主義者と共に行進し、我黨との結び付きを標示した。それは如何にして可能であつたか！それは實に、黨が××細胞によつて工場へ喰ひ込んでゐたといふ理由によつてのみ可能であつた。私はなほ一例を擧げてみよう。

「××細胞を基礎として黨を再組織して以來、週刊新聞の發行部數は一萬四千から一萬八千に高められた。」

このことは北區（ベルリン）に於けるものであり、そして既に一の成果でもある。といふのは工場細胞の人々が従業員と接觸したからである。そしてこのことは我が黨機關紙の發行部數は増加によつてあらはれてゐる。特色のあつたのは、またパリーのクリシイのフランス××黨の大會に於けるプロレタリアの結束であつた。二百人の労働者と十五人の知識分子とが代議員であつた。フランス××黨はかつてかやうな代議員をその黨大會で持つことがあつたか？ 否。此の結束は如何にして可能となつたか？ 黨の指導部が工場で働く人々と接觸したことによつて可能となつたのである。

「一月十八日のレーニン——リープクネヒト・ルクセンブルグ——デモンストレーションの

際には、既に頗る進歩してゐた。ベルリンの管轄區域（一、二、六）は、全く著しいパーセンテージの同情者を持つてゐた。之に反して主なる居住組織の地域からは、殆ど單に著名な成員しか來なかつた。」（ドイツ××黨ボルシュヴェイキ化に關する報告、第一號。）

これは進歩ではないか？ 居住地域からは單に黨員だけがデモンストレーションに來る。然し細胞があるところでは、細胞員は同情者をもデモンストレーションへ伴つて來た。我々のデモンストレーションに、單に黨員の示威のみを目的とするのではなく、就中、同情者及び冷淡な勞働者をデモンストレーションへ引入れることをもまた目的としてゐるのである。

さて、×合法的黨に關する二三の資料を提示するならば、

「この時機に當つて××細胞を基礎として再組織が開始され、それは農村に於ける我々の活動の大なる強化化を以て終つた……×の活動が居住地から生産場へ、工場細胞へと移ることによつて、我々は次の如き非常に重大な結果に到達したのである。一、黨の中に於ける勞働者分子の増加、二、生々とした黨の活動。」（一九二五年二月になされたブルガリア××黨の組織報告、）その他の×合法的黨、例へばブルガリアの黨からもまた次の如く報告してきてゐる。

「農村に於ける細胞の組織によつてよき成果が擧げられたことを××しなければならぬ。」
私は、我々の同志が、よく働きかけ、そして偉大な成果を示したところの細胞を建設したイタ
リ、其他、なほ非常に多くの例を擧げることが出来る。彼等は、工場内の諸會議及びストライキ
を組織し、そして黨の影響を労働者階級の上へ擴大する事ができた。總て之等の例は、ロシアの
方法、ロシアの×組織形態がよき結果を以て他の諸國にもまた應用され得ることを證明してゐる。

二、コンミニュニスト・インタナショナル支部の 組織的任務

労働者階級に對する××黨の影響

コンミニュニスト・インタナショナルの支部がその國の労働者階級に及ぼす精神的影響は非常に
大きなものであるが、之に反してコンミニュニスト・インタナショナルと労働者大衆との間の組織

上の連關は頗る薄弱である。

ルーマニア及びユーゴスラヴに於ては、警察と秘密警察とが××黨を迫害し、而もそれと同時にルーマニア及びユーゴスラヴの社會民主黨を支持し、そしてまたユーゴスラヴとルーマニアの××黨が労働組合に於て十分活動する左翼フラクションも、また工場及び職場に於ける×の細胞も持つてゐないにも拘らず、労働合同盟は××××者に従つてゐる。

上述の事柄は殆んどそのままドイツ及びチェコスロヴァキヤの××黨にあてはまるものである。カルパーテンロシアを除く全チエコスロヴァキヤに於ける最近の市町村會選舉に際しチエコスロヴァキヤ××黨は得票數からいへば政府黨に次ぐ第二位を占め、そしてカルパーテンロシアに於ては近頃行はれた選舉が投票數の四十パーセント以上を得てゐる。だが併し×は、チエコスロヴァキヤのプロレタリアート及び貧農に及ぼす精神的影響を組織上確保する事は殆んど出來得なかつた。ドイツに關しては、十月の退却は私の見る所によればドイツ××黨が地方の諸組織と工場、職場、鑛山等々に於ける労働者大衆との間の密接な組織的結合を少しも持つてゐなかつたといふ理由から主として起つてゐる。その結果はドイツ××××は××××の氣分を正しく捕へる

ことができなかつたのである。現在労働者階級に對するドイツ××黨の影響は、工場主及び企業家はその工場の絶對権力者であり、失業が甚しいにも拘らず、總ての活動的な××××者が工場から××され、そして工場には×の細胞が全くないにも拘はらず、少しも減じてはゐない。工場委員會選舉に際しドイツ××黨は總ての投票の五十パーセント以上の數を得た。これに反して社會民主々義者、キリスト教組合（カトリック教）、ヒルシュフェルドウンケル組合（自由主義的）、黨に屬さないもの及びファシストの連中の候補者名簿は合せて全投票數の五十パーセントを超えなかつたのである。（工場委員會選舉の際の投票數に關する正確な報導はない。ルール地方及び大工場に於ては、だが、××黨の候補者名簿が多數を得た。チュートリンゲンに於ける（聯邦議會の）選舉、サクソニヤに於ける（市町村會の）選舉及びバイエルンに於ける（聯邦議會）の選舉に際しては、ドイツ××黨は約百萬票を得た。）バイエルンにはファシスト的テラーの結果殆んど黨の一の組織すらなかつた。だが、ドイツ××黨は先の（一九二〇年の）選舉で得た票數五萬の四倍——二十萬票を得たのである。

ドイツ××黨の現在の組織形態には、何等の保證が——ドイツ××黨が將來の鬭争のために勞

働者階級に及ぼすその影響を組織的に固めることが出来るであらうところの保證が、與へられてゐないやうに私には思はれる。

コミンテルン支部の組織形態

組織形態に關しては、嘗てロシアに屬してゐた（ポーランド、フィンランド、エストランド、レツトランド及びリトワニア等の）それ等諸國を除く全世界のコミンテルンの支部は、その近隣諸國の諸々の社會民主黨とその組織とが、社會民主々義者及び××××者の目指す目的と大なる懸隔があるにも拘はらず、區別され得ない。社會民主々義は選舉機關を必要とする、選舉のための組織を必要とする。従つて彼等の黨は選舉區域の選舉人の住所に従つて組織されてゐる。之に反して共產主義者にとつての主要任務は、全労働者階級を資本とその政府に對する積極的な闘争の中へ引き入れ、生産と××機關とを××するにある。従つて黨の組織の主要な土臺基礎は黨の細胞を工場、職場、鑛山、仕事場、帳場に置く事にある。だから労働者及び被傭者の働く場所に

形成しなければならぬ。議會選舉、市町村會選舉等々は××××者にとつては大體××主義思想の計劃的な宣傳、及び廣汎な大衆に及ぼすその影響を吟味するための手段である。そして××××者が黨の全活動の重心を工場へ移す代りに、社會民主々義者からその組織形態を受繼いだといふたゞその理由から、××黨は労働者階級に對するその巨大な精神的影響を組織的に確保し、そして大衆を必要な瞬間に鬪争へ導くためにその氣分を正しく捕へることはできない。

此の主張の正しいことを證明するために、我々は二三の國々しかもイタリー、チエツコスロヴアキヤ及びドイツ等の國々の組織形態をより詳細に考察するであらう。

イタリー 我々は例を工業都市ツォリンにとらう。組織形態はそこで 次の如くである。都市はセクトル(管區)に分れセクトルは地帯(地區)に、地帯は組(十人組)に分れ、該地帯に居住する全黨員が、この組に屬してゐる。之等の組は組織の基礎を形作るものである。彼等は黨の生活の凡ゆる問題を討論し市支部大會及び縣支部大會等々の代表者を選擧する。市支部委員會はセクトルの組織者を(一人宛)決め、セクトル及び地帯の組織者を(一人宛)決める。セクトル及び地帯等の組織の活動は全く市支部委員會と組(十人組)との間の結合を維持して、そして地帯組織の名簿

を保管するにある。地帯組織は組の書記或は代表者の名簿を保管しなければならない。ツौरリンの工場には其他に細胞がある。併し乍ら、細胞は黨の問題に關し協議する事も出来なければ、また決議することも出来得ない。彼の全活動は、文書を頒布し、そして新しい成員を黨のために獲得するためにある。細胞の成員はその住所に従つて一の組に屬し、黨の問題に關する決議はそこでのみなされるのであつて、この組織形態では、一工場の黨細胞の二三の成員が同一の組（十人組）に屬してゐるといふことは極めて稀である。かゝる組織的構造にあるツौरリンの市支部委員會が、活動を正しく組織し、擴大し、そして振り當て、労働者の氣分を正しく知り、そして經濟上の衝突にあたつて工場に浸入することが出来るか？ 勿論出来ない。ツौरリンに於ける黨の細胞の成員がツौरリンのすべての工場細胞を、既に存立してゐるものの外に、特殊な黨組織に包括することに關して云々し始めたことは何等怪しむに足らない。イタリーの同志諸君は、工場細胞とその權限とに關するコミンテルン執行委員會の一月指令の實現に熱心に着手したのであつた。然らずんばツौरリンに於ては工場細胞と組との間に衝突となつたであらう。

チエック スロヴァキア ×の全組織はチエック スロヴァキアに於ては今月に至るまで選舉區域

に従つて建設されてゐた。第四回の大會以來コミテルン執行委員會が數回の會議でチエクスロヴァキア××黨の代表者達と細胞の組織問題を討論し、そしてこの問題で若干の指令文書がチエツクスロヴァキアの同志に送られたにも拘はらず、工場における×の細胞もなければ、また労働組合に於ける左翼フラクションもないのである。この事はチエックスロヴァキアの黨の地方組織が此の問題で、彼等が新しい組織形態への、工場及び職場に於ける細胞の形成への推移に對し強い不信を抱いてゐるほど保守的である事によつて明らかである。ブラーグの組織委員會の同志は曰ふ。我々は三十年を通じて黨の地方組織をよく指導し、そして非常に成功して労働階級の敵に對して闘つて來た。だから組織形態の変更は必要でない、と。古い組織形態から分離するのがブラーグの同志にとつては非常に困難でめると云ふことは理解し易い所である。それにも拘はらず、なほ注目すべき事實がある。ブラーグに於ける青年共産主義者がその組織を××細胞の基礎の上に建設するや否や、忽ち彼等は工場及び職場の新しい四百の成員を青年××に獲得することが出來た。チエックスロヴァキアのプロレタリアートがチエックスロバキア共産黨の指導の下にブルジョアジイに對する英雄的闘争をなしたその一九二〇年に、それと同じく××黨は正に工場で鞏固となつ

た。一九二〇年××黨の組織が工場との直接の結合となつて現はれたといふ良好な結果にも拘らず、古い傳統はなほ優勢を占め、チエックスロバキア××黨の方向は、全く組織を選挙區域、選挙人の住所に従つて建設するにあつた。コミンテルン執行委員會が細胞に關する決議をなして以來、最近に於ては、チエックスロバキア××黨は黨の機關紙に於て、或は黨大會に於いて黨の新組織に關する討論を開始した。

ドイツ　ドイツに於ては、一年有餘以來、××細胞の組織問題が定期刊行物並びに協議會に於て取扱はれた。既に工場細胞は所々に存在してゐる、だがその組織はなほいかなる都市に於ても餘す所なくは實施されてゐない。細胞がある所でも何等の黨の權限をもたない。其他尙住所に従つての黨の諸組織がある。ドイツ××黨は殆んど凡ての活動的黨員は、黨の編成替を快からず考へた。だが黨のこの編成替は一方では保守主義即ち黨の古い組織形態を固持することになり、他方ではドイツ××黨の中に起つた不和によつて妨げられてゐる。私はこゝに唯ベルリンの組織の情勢を明らかにしたいと思ふ。蓋しその組織形態は其他のドイツ××黨の地方的組織形態と一致するからである。ベルリンには事實上二つの平行した組織があり、それ等に對し黨のベルリン委

るに黨大會後、數日開かれた大ベルリンの（數千の）役員大會に於ては、投票の殆んど半數によつて××主義者の労働組合脱退問題及び労働組合の組織上の分裂の問題が決議された。しかもベルリン地方指導部によつて分裂組に多大の讓歩がなされるといふ理由からである。労働者階級の利益に適應する黨の正しい輿論は全黨員、特に工場に於ける黨員が役員を通じてではなく自ら黨の事件に積極的に參加する場合のみ生じ得るのである。

尙二三言ふべきことは、最近の黨大會に至るまでのドイツ××黨中央部の建設についてである。（それはコミンテルンの中で最悪なものに屬するといふわけではない。）昨年十一月ドイツ××黨は×合法的となり、その理由から中央部は十一名に減らされた。中央部に政治部と組織部とに分れてゐる。兩者は共に中央部（首惱部）のより密接な全體を形作るものである。

政治部は、組織部と同じく毎週二回、會議が開かれるが、「首惱部」會議は毎週一回である。後者は、政治部及び組織部が各自既に解決したと同一の問題を實事上取扱ふのである。政治部の二三の成員が組織部に屬してゐるといふやうなことで組織部と政治部との間に堅固な組織上の結合でもあるとするならば、首惱部（中央部）は月にたゞ一回全く重大な原則的問題の解決のために會

をもたねばならなかつた。これに反して圖式に示された中央部の構造は全く混亂をまねく餘計な會議となつた。中央機關の組織はあまりよくない。

労働組合部は三十六名から成り立ち、その過半数は責任ある役員であつた。彼等は立派な形式を整へ、そしてテーゼや決議を作製した。しかるに一方それと同時に×員は労働組合から脱退した。労働組合の中に左翼フラクションを組織し、そしてその支援によつて異常な活動を展開する代りに、中央部の労働組合の同志は首脳部の運動にのみ止つた。工場委員會に於ける活動は労働組合の活動によつて全く分離されてゐるがそれにも拘はらず、兩者は相互に密接な結合をもつてゐる。中央部には其の他役員の下に活動の部門があり、それは同様に労働組合部に分れたるものである。ドイツ××黨中央部機關の組織の無益な種類に屬する證據として其の他尙多くの例を擧げることが出来るが、併し例證は既に十分であらう。我々はドイツ××黨の新しい中央部がその機關の編成替を行ひ、もつてコミンテルンの執行委員會によつて作製された組織上の法式を實現せんとすることを切望する次第である。

工場細胞組織に関するコミンテルン支部の任務

第四回大會に於て同志レーニンはその報告中に、第二回大會の組織問題に関する決議が満場一致で採用されはしたが、併し實現されなかつたことに就いて論及した。我々は、組織問題に関するコミンテルンの大會の決議の一つもが、一方の支部、その重要性を少しも認めず、他の支部は却つてそれを理解さへもしなかつたといふ明らかな理由から、實現されなかつたことを確認することが出来る。

チエックスロヴァキア、ドイツ及びフランスに於ける諸々の協議會或は大會の席上で、××細胞の組織に関するコミンテルン執行委員會の決議が討議されはしたが、討論は主として、如何に決議を實行すべきであるか、そして×の如何なる権限を細胞に譲渡すべきであるかといふが如き問題であつた。だが上記の諸協議會及び大會の一つでさへも、此の問題の正しい解決を見出すことができなかつた。

細胞に関するコミンテルン執行委員會の決議は、即ち××黨の各×員はその職場の××主義的

細胞に屬さねばならぬ。細胞は凡ゆる黨の問題に關し協議し且決議する。細胞は新しい成員を獲得し、そして細胞成員としての分擔を提起する。細胞は組或は區の協議會に委員を選出する、換言すれば細胞は組、區及び市の組織を形作る。蓋し細胞がその委員を派遣するところの協議會は地方、地區及び市に於ける黨の活動全體を一協議會から協議會に至りて指導する組、地方及び市の指導部選出をするからである。

この單純な公式を上述の協議會は理解しなかつた。ドイツに於ては新しい組織が黨員の名簿を作製することによつて工場に導き入れられた。チエックスロヴキアに於ては、工場細胞を創立すること、だが現在の組織は細胞が活動的であることを示さない限りはそのまま舊い形態のまゝにされるといふことが決議された。パリに於ては、なるほど吾人は工場細胞をより廣汎に代表する意味で黨委員會に於ては之のみには止めなかつた。だが、そこでもまた従前の組織がそのまゝであり、そして細胞は×員を獲得しかつ黨員としての分擔を提起する權限を持たなかつた。

かやうな條件の下では工場細胞はその根を下ろすことができないであらう。蓋し黨の凡ゆる問題及び政治的問題は、更にまた×員の住所に従つて作られた近くに存在する組織で討論されるで

あらうし、そしてヨーロッパ及びアメリカの大工業都市に於ては労働者は職場から非常に遠く離れて居住してゐるがために、工場細胞の成員はまたXの活動をその居住地に移さんと力めるであらう。それ故に總てが舊いまゝにとり残されるであらう。併し乍ら、XX黨の現在は以前よりも以上に大小工場の廣汎な労働者大衆をブルジョアジーに對する闘争の中へ引き入れるための組織的な倦まざる小さな活動を必要とする。蓋しアムステルダム派の労働組合は明らかに、そして厚顔無恥にも労働者に對し資本家を支持してゐるからである。だが、この活動はひとへにXの細胞によつてのみ指導されることができぬ。我々のみるところによればXの新組織は次の如く始められねばならぬ。例をベルリンに採る。

XX黨の大ベルリン地方指導部はその區の一に、細胞の組織化に着手すべき命令を與へる。此の區の指導部はこの任務を組(細胞群)に與へる。しかも各組が職場及び工場を包括してゐるといふ方法で、區指導部は何れの組から細胞の形成を始むべきかを決定する。區指導部は、當該領域の黨の組織を知る一人乃至數人の同志にこの任務を課する。當該組に於て活動する總ての黨員が細胞に組織されるや否や、當該組の領域で細胞の組織化されるまで活動し、そして今や解體され

たところの黨の組の總ての權限は細胞に移るのである。區のこの組で細胞が活動し始めるや否や全區が細胞をもつて覆はれるに至るまで同一區の其他の組に注意が向けられる。かく細胞は區協議會へ委員を選出し、協議會では區指導部が選出されるのである。總ての區に細胞が創立されそして區協議會が活動し始めるや否や、區協議會は、ベルリン地方指導部を選出するところのベルリン市の全體會議の選舉を施行するのである。

かゝる方法で組織換へが實行されるに至つて初めて、細胞がしつかりその根を下ろし、組織の活動にいささかの中絶も起らないことが確かとなるであらう。組、地方及び市の協議會が活動し始めるならば、かくて役員會は總ての地域的組織の中に解體すべきである。

工場細胞に關するコミンテルン執行委員會の決議を明らかに理解しないところの二三の活動的なドイツ×××員は、「ロシア×××黨の組織が×員の住所に従つて建設されてゐる」といふ事實、そして、「過去に於けるロシア×××黨の討論は最も明瞭にこの事實——黨の組織が×員の住所に従つて作られてゐるのを實證した」といふ事實を引證してゐる。之等の同志は、最近の黨の討論の中、書記或は細胞部の及び區の活動的役員、或はモスコウ市の組織の大總會に於て黨の問題が

討論されたといふ事實によつて明らかに迷はされたのである。誰が上記の會議に出席したか？

就中、細胞委員即ち工場細胞の書記である。かくして、この會議は住所に従つて組立てられたものではなくて、職場に従つて組立てられたものである。加ふるに上述の總ての大會は事實一般に何等決定的な重要性を持たなかつた。全區の個々の職場の全細胞、例へばモスコウのそれは黨の討論の問題に就いて協議し決議した、そして彼等のみが地方協議會の委員を選出した。地方協議會は地方協議會でモスコウ市協議會の委員を選出し、モスコウ市協議會は黨の討論の問題に對するモスコウの全組織の意見を斷乎として決定したのである。

譯者註 Bezik は水野氏の譯文をならひ地區あるひは地方の二様の譯語を用ひた。

第五回大會の組織的任務

コミンテルンの總ての支部に對する影響は異常に偉大なものである。之に反し組織上の點に至つてはコミンテルン執行委員會の影響は極めて小である。

第五回大會は、コミンテルン執行委員會によつて採用された工場細胞及び左翼フラクションの

組織に關する決議を討論し、その權威をもつてコミンテルンの總ての支部に實行させなければならぬであらう。

ひとへに、Xの活動の重心を工場におくこと、及び工場に於けるXの細胞の活動の正しい組織によつてのみ、工場の廣汎な労働者大衆を資本に對する積極的意識的及び組織的な闘争へ引き入れることができるのである。工場におけるXの細胞の力に依つてのみ、工場に固定せんと企てるファシズム的デマゴグに對する抗争が組織されることが出来る。(イタリーに於て、最近には、ドイツに於ても、また、ファシストは彼等の細胞を工場で組織しつゝある。ドイツに於ける最近の工場委員選舉に際しては、ファシストは獨立のリストをもつて現はれた。ファシストは明らかに宣言してゐる、即ちドイツの労働組合同盟の力は衰微し、従つてファシストが工場に錨を下ろさねばならぬ。と。悲しい哉、XX黨の活動的な總てのX員が黨の工場細胞の異常な重要性をなほ認識したといふのではなかつた。)

第五回大會の組織委員會はコミンテルンの支部の中央機關並に黨の地域的機關に對する統一的組織形態を確定しなければならぬ。

大會後、直ちに、コミンテルン執行委員會の組織部はコミンテルンの最大支部の役員によつて、強力にされねばならない。コミンテルン執行委員會組織部はコミンテルン執行委員會によつて、大會及びコミンテルン執行委員會の總ての組織上の決議の實行を統制するために全權を××××××××××××××××。

コミンテルン執行委員會組織部は、コミンテルンの決議を實行するにあつて指令し、そして此の決議が實踐的に實行されうる限りに於て確定するために、組織指導者を個々の支部及び各國支部の中央指導部（中央委員會）並に地域的組織へ送り込む權根が與へられねばならない。

第五回大會及びコミンテルン執行委員會は、精力的にそして斷乎として、コミンテルンの組織問題に關與しなければならぬ。

コミンテルンの支部が、その×の組織を大會の決議並にコミンテルン執行委員會の決議に應じて改造した後に至つて始めて、××黨は、黨の組織を労働者大衆と結び付け、全×員を×の活動に参加させ、且つ、×の生活の總ての問題解決のために獲得することを理解するであらう。

かくして、×全體がその最後の一人に至るまで、労働者大衆が存在する凡ゆる装置、工場及び

は——これらの集會を、労働時間後、労働者區、労働者居住地附近の勝手な場所に召集すること
が出来たのだから——何のために必要としたのであるか？ だが、これらの集會には労働者が熱
心に集つて来たか？

更に之に加ふるに、ニューヨーク、パリ、ロンドン、ベルリン其他の大都市に於いては、勞
働者は現場から遠く離れて住んでゐる。多くの地方では鐵道列車の發車は特別に終業時間に適應
してゐる。だから労働者が工場に集會を催ほすならば、彼らは家に歸れないことになるか、或は
次の發車までに多くの時間を費やさねばならぬことになる。此の事情は今日に至るまで××××
的活動の重點を工場に移すための少からざる障害になつてゐるのである。

他國の社會主義黨における×組織の構造、及び黨務の内容と我がロシア組織の構成とを區別す
るに尙二つの特徴がある。ドイツ、オーストリア、フランス及びイタリーに於けるプロレタリア
の政治的黨の傍らには組合がある。労働者運動のこの兩形態の間には同時に分業が成立する。即
ち組合は労働階級のあらゆる經濟的要求を認知しなければならぬに反し、社會民主黨は労働階級
の政治的要求を認知しなければならぬ。社會民主的諸黨は労働者と工場主との抗争に参加するた

めに『高等』政策を行ひこれを組合に委ねる。(組合はなる程多くの國々に於てはその秘書役及び會計係を通じて工場と結びついてはゐた。が、それにも拘らず組合員の集會は工場外に催されてゐるのである。)

第二の特徴はヨーロッパにおけるプロレタリアートのあらゆる政黨(社會民主黨)が、資本主義に對する『鬭争』を現存せる體系の框内で、主として投票用紙で行ふところにある。(現在では、一切の社會民主的政黨が資本體系の『敵手』から擁護者に變じたことに既に、充分に證明されてゐる。)故に、ここでは又労働者階級の組織は選舉グループに従つて構成された。けだし選舉人名簿は労働場所に從つてではなく、居住地に從つてつくられてゐるのである。

ロシアに於いては全然問題が異なる。ロシアの労働者階級は政治的舞臺に現はれる以前すでにその機關紙、黨、組合を持つ可能性、合法的に公然と集合するの権利を取上げられてゐたのである。故に唯一の可能性は工場において自分らの苦痛を語り、ロシアの政治状態及び労働者階級の任務を議論することにあつた。そこでは階級意識ある労働者が×動し、×傳を行ひそして彼らの小さな政治的建設をしなければならなかつた。かくてロシアには一九一七年まで、短期間(一九

○五——一九〇七年）を除いてはヨーロッパ的意味の組合なるものがなかつたが故に、工場における政治的社會民主的組織、及び此の組織を寄せ集めた黨の地方委員會は雇主による労働者、婦人労働者、及び青年労働者搾取の細目に侵入し、労働者の諸要求を言ひ表はし、労働者の經濟的ストライキを指導し、かくて遂にロシアの社會民主的組織は労働者の經濟的諸要求を封建的ブルジョアの專政政府に對する労働者階級の政治的闘争に結びつけた。

上述の如き諸状態のおかげで二月××までのロシアには經濟的及び政治的組織の統一が出来たのである。この統一は、ロシアに、ソヴェート國の殆んど全労働者を包含する組合が組織された一九一七年以後に於ても嚴然と頑張つてゐた。

議會への選舉はロシアにおいては一九〇五年までなかつた。更に一九〇五年以後においても労働者は工場や労働區に於て國會選舉を行つたのである。

然し、このデューマ選舉をもロシアの××的社會民主黨員は自己目的としてゝはなく、××蜂起による專政制度の××、及びプロレタリアートと農民××建設の手段として行つた。故に亦、黨組織も×員も労働者の労働場所に従つて行はれ、選舉人の居住地に従つてはなされなかつた。

ロシアにおける××的社會民主黨員（今日の××主義者）はその黨組織を、當該地域地區又は小都市にある工場、倉庫、職場、營業所、店舗、×營及び學校を基礎として構成した。他國においては反對に、與へられた選舉區に居住する選舉人が組織の基礎を形成した。この差異は他國××黨における黨構成を考査する場合參考とすべきところである。

ロシア××黨以前のロシア社會民主勞動黨（今日の××黨）と歐米××黨との之以外の差異を論及することは無駄なことではなからう。たとへこれが黨組織の構成と直接の關係がないにしても。

ロシヤ××黨においては二十年間×合法的存在のおかげで職業××家のタイプ——『すでにあらゆることを成し遂げ』たところの所謂『レーニン式衛兵』——が發達した。此れらの職業××家は、政治的諸關係に適應せる×組織の構成に於て一つの力強き經驗を攝取した。

此の經驗はヨーロッパの社會民主的諸黨の前黨員に出發する。従つてそこでは吾が××主義的友黨はその黨組織を、ブルジョアジーを介して關係せしめられる×合法的諸關係に適應することにやつとのこととで、そして又大きな犠牲を拂つて成功した。

世界の殆んどあらゆる××黨は一九一八年——一九二〇年において社會民主黨の左翼的要素か

ら發展した。フランス及びチェツクスロバキア××黨は、フランス及びチェツクスロバキア社會民主黨の大多數から發展した。××黨は労働者階級による××の獲得及び××主義的基礎に立てる生産の組織を目的としたにも拘らず、舊社會民主主義的習慣を併はせ持ちつゝ、黨組織構成の社會民主主義的諸形態——それは正確確實なる黨組織を構成し、工場と密接に關係する何らの可能性をも與へなかつた——を受け繼いだのである。

他國における吾が××主義的友黨の經驗は、労働者階級と密接に結合し、政治的諸關係の變化は従つてその形態を變じ、更に労働運動の一切の紆餘曲折に急速に反映するところの、正確に活動し、且つ、構成のよろしきを得たる地方的黨組織なくしては、××黨が正確に活動して労働者階級を指導するを得ないのだといふロシア・ボルシエヴィキの解釋を充分に證明した。

労働者階級に對する西部ヨーロッパの××黨の精神的影響は巨大なるものであつた。即ちオーストリーに於いては、ウキン労働者がハンガリーソヴェット共和國の時代に、大衆運動の指導をその手に握らうとしたオーストリー××黨中央委員會の前に一大示威運動を試みた。

イタリアの黨において、その指揮よろしきを得且つ正確であつたならば、一九二〇年の工場占

領はもつと變つた性質を帯びることが出來た筈であり、若しもドイツ××黨がその基礎を工場においてゐたならば、一九二三年十月の事件は、ドイツのみならず、國際プロレタリアートにとつて好都合な事件だつたに違ひない。

黨組織の構成において舊社會民主主義的形態は、吾が××主義的友黨に對し、勞働大衆への精神的影響を組織的に固める何等の可能性をも與へなかつた。上述のこと一切は何らの理論的熟慮でななく、コミンテルン執行委員會組織部の中にある數多事實に立脚せるものである。

ドイツにおいては一九二三年には、少數の例外を除いては工場に何らの黨細胞もなかつた。然し、大工場においては、××主義者が工場委員會に所屬してゐた。××主義者が工場委員會に所屬してゐる工場に於てさへ工場細胞がなかつた故に、工場委員は細胞による工場内の指導も統制も無いまゝであつた。従つて、工場委員會における××××者は據りどころのないものであつた。工場における××主義者は總括されてゐなかつたが故に、彼らは何らの足場をも有しなかつたのである。

その結果、工場の不満を抱く勞働者の先頭には組合の代理人、及び社會民主黨が立つことにな

つたのである。彼らは労働者の投票を當てこみ、急進的な決議を示す等のことをやつてゐた。かくて、労働者はこれら詐欺漢を運動の指導者に選んだ時、彼らは、運動を前進させる代りに彼らを抑制し、更に×殺するためあらゆる準備に出會はしたのである。然し、工場労働者の前にあるこれら裏切者の役割を見究め得るが如きものは皆無だつた。けだし、工場における××××者は總括されてゐず。統一的指導の下に行動せず、更にその作用は同一の目標に集中してゐなかつたから。同じく、ドイツ、の一九二四年前半期——ルール地方及びハンブルグ地方における大ストライキの時の例は工場、鑛坑、波止場における運動指導の差異が明かに示した。細胞のあつたところでは指導はどこまでも細胞の手中にあつたが、まだ細胞の出來てゐなかつたところの工場では××××者が××××者に對抗して行動し、多くの箇所では、××主義的集會議長は××主義者が示した決議を投票によつて決定することを拒んだ。

同じことは最近のミランにおいてもチューリンにおいても見られる。細胞を有し、その細胞の活動宜しきを得てゐる工場では細胞は全工場の指導的中心となつてゐる。金屬工業の工場主とフアシスト的組合との契約に對するミラン金屬労働者の最後の行動は、吾が×の××下に××××

××××。

イタリアに於ては、工場からひけて後——終業後催されて参加労働者二萬五千を數へた大労働者大會は同工場細胞の組織化の後に可能となつたのである。何故なら工場細胞は此の集會を組織し指導するのであるから。

反對に×細胞を有せざるか、又は黨細胞が餘り活動を展開してゐない工場（イタリアの都市における）においてはファシストの組合及び其の他の組織に對抗する集會もなければ行動もないのである。

革命における黨の役割に關するコミンテルン第二回大會における同志ジノヴィエフのテーゼ及び報告、同問題に關する同志レーニンの演説、同じく第二回大會で認められた諸條件の殆んどすべては、コミンテルンのセクション（支部）に對し、×組織は如何に構成さるべきか、又、如何なる任務を有するかについて充分な指令を與へた。コミンテルン第三回大會では組織問題は重要な役割を演じた。同志レーニンの目覺ましき參與の下に完成された組織テーゼにおいては（私は此程、このテーゼに關して彼が書いた一切の註釋と論説を見た）細胞及び其他の黨組織の形態が如

何なる目的に役立ち、且つ、如何に活動しなければならぬか等が微に入り細にわたつて説明された。コミンテルン第四回大會ではレーニンが、第三回大會で認められた組織テーゼを論及した。

それは大會の全代議員が賛成したにも拘らず、單に紙の上にとつてゐたのである。

實際上組織問題における一切の決議は——ドイツ××によつて教へらるゝまで——一九一七年

までロシアに所屬してゐた國々の黨を除いてはコミンテルン他國セクション（支部）の何れにおいても遂行されなかつた。何故にさうだつたのか？ 多數の能動的な同志は、他國においてはロ

シアと事情を異にするが故に、ロシアに根を下ろした細胞をこれらの國々に機械的に移され得ない。

いと考へたからである（ロシアにおいては労働者は労働場所から餘り遠へ離れて住んでゐない。アメリカにおけるが如く同一の工場に多くの國語があるわけではない。ヨーロッパの労働者はロ

シアの労働者よりも遙かに高い文化水準に立つてゐる。ヨーロッパの労働者は労働後、工場地獄を一刻も早く放り出し、着衣を換へ、休養し、かゝて後集會とかクラブとかへ行くのである。最

後には尙習慣がある。今日でもまだ幾十年間の間、舊選舉區組織で働き、且つそれに所屬してゐた××主義者（社會民主黨の前老黨員）がある。彼らは舊組織形態の廢止について××黨が破壊さ

れるものと思つてゐる。彼らは細胞組織の中に地方的組織の否定を見るのである。

工場細胞を基礎とする×の再建に意識的に反對する尙一つの要素がある。此の要素は、なる程党内においては極僅少部分を占めるに過ぎないが、而もそこでとても鼻持ちのならぬ汚物を形成してゐる。それは黨役員及び國會、縣會、郡會、市會、労働組合、協同消費組合等々の選舉で任命される地位についてゐる×員である。在來の舊組織形態では×員は自動的ではない。何かの選舉とか又はこの選舉と結びついてゐる戰野に召集された場合に彼らは集會する。×員はあらゆる黨の問題を討議し決定することなく、互に面接することも稀であり、選舉で任命される地位を求むる上述の如き黨坊主、及び候補者は、彼らが召集した黨集會において彼等のお氣に召すことなら何でも貫徹することが出来るのである。工場細胞を基礎として×を再建して行く中に多くの都市にはしばしば都市組織が全然なかつたり、何處かの小都市の××主義的町長又は××××的都市參事會員が事實上組織の黨機關だつたりするのが明かになつた。彼が必要だと思ふか何かすれば、彼は×員の集會を開くのである。

これらの諸要素は細胞組織の中に、グループへの包括の中に、そして都市全體の尺度の中に、

×組織に於ける彼らの殆んど統制なきやりくりの終焉を來す。之は實に理の當然である。チューリン及びフランスの諸都市では、工場細胞の組織後、組織内における指導は一切合切細胞によつて設定された労働者の手中に落ちた。

工場細胞の組織化及び黨外の廣汎なる労働者大衆組織における左翼フラクションの組織化等の重要性が、コミンテルンの支部の或る種の活動的役員側において理解されざる結果として、更に再建設の完成に當つての意識的妨害要素の結果として、工場細胞を取り入れ、且つ之を固めることが非常に容易だつた一九一九年——一九二一年において労働者運動隆盛の好都合なモーメントは失はれた。今では細胞の組織に非常な困難を伴ふやうになつてゐる。

ロシアに於ける吾が×の組織が、その工場細胞を建設した時、一九一七年まではたゞ官憲と工場主と二つの敵を有するのみであつた。工場主の方は何らの雇主聯盟に組織されてゐたわけではなく、従つて解雇された労働者は同じ都布の他工場に職を得ることが出来た。だが、今ではヨーロッパの事情は全く異つてゐる。

失業者が群をなしてゐる。(ドイツ、大英國、イタリー、ポーランド及びアメリカにおいては

××主義者は失業者の大部分を占めてゐて細胞組織の困難を高めてゐる。工場主は信じ難い程のテラーを行つてゐる。彼らばたゞに××××者を街頭にさらけ出すばかりではなく、それをはつきりすることが出来さへすれば彼らに同情するすべてのものをも同じ運命に任ねる。××××者が確立した時には、社會民主黨(ポーランドにおけるPPS)の×員及び日和見主義的組合××家が工場主の援助に馳せ參ずる。日和見主義的組合の指導者達は解雇された××××者を保護しないのみでなく、かへつて彼らを告訴しさへする。更に又ヨーロッパの雇主は、その組織よろしきを得てゐるが故に、そしてブラツクリストを作つてゐるが故に、××××者は職を得ることは非常に困難である(多くの地方では吾々の×はすでに、工場主、社會民主々義者等のテラーを、大衆との接觸を失ふことなしに免れることを學び知つた。)

上述の如き幾多の困難にも拘はらず、一九二四年中に工場細胞を基礎とする×の再建はドイツフランス、イタリーの大工業中心地において、部分的にはチエツクスロバキア、イギリスの多くの地方において完成された、アメリカにおいては工場細胞の組織に關しすでに活潑なる討論が行はれた。この問題の開拓者は、多くの國々においては××××青年同盟であつた。

尙ほ注意すべきは、ドイツ、フランスではこの細胞は、自個及び自個と同種の工場のために定期的政治新聞を発行してゐるといふことである。そして此新聞には小さな政治記事と共に、工場日常の労働記録も載せるのである。此新聞は多様な内容を持つてゐて、非常に興味なのである。イタリーでは、工場新聞の代りにXの組織から種々の問題に就て、小さなビラを発行する。此れが労働者の間に配布されるのである。ドイツ、フランス、イタリー、ノールウエーでは、工場の労働通信員が効果を現はし初めてゐる。

上述のことは、コミンテルンの我が姉妹分派が、小都市及び地方のプロレタリアートの廣汎なる大衆に基礎を置く大衆黨に轉化する正しい方法たる事は確かである。

前記の國々にては、Xの組織は振興を経験した。此等の國々に於ては、工場の労働者に活動的Xの精力を漲した。パリ労働者の最近の示威運動は——此時パリーのX組織は工場に直接に接近したのであるが——此の細胞が、凡ての工場、事務所、店舗、X營、農園等々に於て、プロレタリア的X的X黨にとつていかに必要であり、重要であるかといふ事をよく示したのである。この方法は正しい。困難を克服し、あらゆる工場、店舗、X營、農園等々何處でも賃銀労働者

婦人労働者、青年労働者、動員されたX士、水夫のゐる所に細胞を組織することが必要である。西歐に於けるXX黨細胞の経験は完全に次の事を證明したのである。即ち、此細胞が一ロシアの獨自性を表はすものであるのみならず、又歐洲及アメリカの關係の下に於ても應用され得るといふことである。此細胞は西歐に於ける關係の下にも全く適應する事が證明された。此細胞は細胞組に、細胞組は地區に、若しくは都市組織へ、そして此組織は又地域的、地域的規模に統括されねばならぬ。

工場細胞の組織、諸國の工業心中地に於ける地方的黨の組織の正確なる形態を創設するに就ては度々行なはれた事ではあるが、労働階級の黨外大衆組織内の左翼のフラクションの建設、左翼フラクション及びXの指導下への從屬に就ては、極めて稀に見るに過ぎない。然し、主として議會内にある左翼フラクションがその觀點からXX黨に與へる害は少いとはいへない。多くのXX黨の中央及び地方委員がまたこの問題に相應の注意を向けた事はない。

ロシアXX黨及び他のコミンテルン支部の経験に基いて記述された一九二四年二月のコミンテルン執行委員の左翼フラクションの組織、その活動、及びその黨組織との關係についての詳細な

るインスタラクシオンは、今迄紙に書いたといふに止つてゐた。左翼フラクシオン個々の成員の行動の仕方は、だが××黨に害を與へてゐる。

チエツコスロバキアの社會民主々義的新聞は、チエツコ政府が議會に提出した國家豫算案についてチエツコ××黨の中央委員會が指示した戰術の遂行をチエツコ議會の左翼フラクシオンが拒否した事に對して喜ばしくて堪らなかつたのである。

同じチエツコスロヴァキアの左翼協同組合代表者は、ゲント(白國)に於ける國際協同組合大會の左翼フラクシオンの決議に投票することを、自分は協同組合からある限られたる權限を附與されたるものであるとの口實の下に拒否したことがある。

今日まで多數の國に於て労働組合、協同組合、及び他の労働者組織中の左翼成員が左翼フラクシオンに統制されてゐない。此のために××主義者を上述の大衆組織から追出すことが、社會民主々義的労働組合、協同組合官僚には非常に容易なのである。

私は諾威や伊太利に於て、又他の諸國に於て、フラクシオンと×の組織との間の正しくない相互關係のために、又フラクシオンが×の指導に服従しない事のために、×が如何なる害を蒙つた

かといふ多くの例を事實示し得る。唯、ドイツに於てのみ左翼フラクションは黨組織の相互關係が正しく理解され遂行されたのである。然し乍ら、獨逸に於ても亦左翼労働組合フラクション及びその他の組織といふ點に就ては完全であつたとはいへない。

私は此の問題を詳細に述べた。といふのは此問題は現在コミンテルンの各支部にとつて最も重要な問題と考へるからである。

同時に工場細胞及び左翼フラクションを組織し、細胞並びにフラクションの正しき指導を×の組織の側に創設することが必要である。

×の正しい組織及び細胞及び左翼フラクションによつて遂行される正しく、柔軟なる戦術があつてこそ、はじめて、××黨が資本に對する闘争において勝利することができるであらう。

私の論文の目的は、簡単にロシヤ××黨の事情と、他の國の××黨間の事情の區別、次で過去に於ける黨の構成形態の相違を示す事にある。

と、同時に、私は×組織の問題に於て工場細胞の創設の必要を認識した能動的左翼活動家に起る變化——も早や此範圍に横わると考へるのではあるが——並びにその結果に就て示したのであ

る。最後に、私は着手した仕事を續行することの必要と××黨構成の缺點を示すにある。

四、工場における細胞活動と細胞成員間に

おける黨務の振當

工場細胞の動作は、黨務の最も重要な問題である。故にこれから工場における細胞の仕事と細胞成員間における職務振當の問題に入らう。細胞活動は全×員の活動力を高め、かくて吾が××

黨のために労働者階級の最良分子を獲得する可能性を與へるであらう。

試みに大工場における二十人か三十人からなる中位の細胞を例に取つて見よ。

通常都市區域（區）の代表者一名、又は（かなり小さな都市に於ては）地區の黨指導部の代表者一名の出席の下に開かれる最初の集會に於て二人乃至五人の同志から成る細胞指導部（幹部又は議長）が選ばれる。細胞成員と知り合ひになつてから後、此の指導部は、色々な×の仕事に對

する細胞成員の諸能力並びに傾向を考慮して彼らの仕事を振り當てる。全細胞はその集會に於て活動方針を定め、黨野戰のプランを確證し、討論によつて細胞のための斷乎たる決議を得、細胞幹部及び一定の職務を與へられたる同志の裁斷を是認し、而して彼等に對する全細胞の關係を確定する。一般的な細胞集會の全決議並びに全活動は細胞幹部及びその個々の成員によつて實行されるのである。故に我々は細胞成員間における仕事振當ての問題に入るであらう。我々は細胞内における仕事振當てを次のやうに考へる。

一、工場に工場委員會があり、その中に細胞成員がある場合には、彼等は其場における彼らの活動に當り×の全指令——それは勿論同時に細胞の指令である——を實行する。工場委員會においては彼等は細胞指導部と連絡せる左翼フラクションを形成する。之に反して工場委員會の中に××主義者が居ない場合には、細胞指導部は系統的に工場委員會の仕事を知ることとを細胞中の幾人かの同志に委託する。此れらの同志は、工場委員會及び工場集會に於て提出するため、工場労働者問題に關する提議をつくりあげる。提議は先づ細胞指導部によつて是認されなければならぬ。

常に工場委員會の要件について其の事情に精通しないわけにはゆかないし、又その委員會の仕事に携はらねばならないところの此れらの同志は、その改選の際には早くも候補者として、細胞から、或は工場の労働者グループ（組）から工場委員會に推薦されうるのであつて、彼らはそれ／＼の國に（××黨が合法的なるか或は非合法的なるかに従ひ）、そして又工場の中に支配してゐる諸關係に適應してゐる。

二、國外では同一工場の中に種々様々な労働組合の成員がある（例へば、汽車製造所に於いては指物師と大工とは木材労働者組合に屬し、鍛冶工と旋盤工とは金屬労働者組合に、そして非熟練工は非熟練工組合に所屬してゐる。）同一工場内の組合員（金屬労働者、木材労働者並びに其他の諸組合）の國內中央部がアムステルダム・インターナショナル・或はR G I（赤色労働組合インターナショナル）に屬し、或は又カトリック教又はそれと類似の諸組合に屬する場合も稀ではない。かゝる工場の細胞指導部は、様々な労働組合の成員間に、同時に又、一般に、まだ組合員でない他の職業の労働者間に、一人の或は數多の同志——細胞成員——を活動させなければならぬ。

組合範圍での仕事を與へられてゐる×員は、與へられたる組合同盟に關する全問題——労働條

件、賃金問題、労働時間等——を極めて詳細に研究しなければならぬ。彼等は地方的組合支部幹部の仕事並びに國內的及び國內的尺度における幹部の仕事を行なうべきならば、彼らは組合新聞等を読まねばならぬ。

各組合に起る全問題を彼らが極めて詳細に知つてゐる場合に於てのみ、彼らは労働者間に組合加入を煽動し、組合幹事の活動を批判し、個々の工場の組合員の集會に於ては組合の統一、日見の幹部の構成變更等を提議することが出来るのである。

全未組織労働者を組合に獲得し、更に組合間には組合の統一のために、×動するといふことは目下のところ必要缺くべからざるものなるが故に——けだし、此の二つの前提なくしては、最近數年間の經驗によつて證明されたが如き資本に對する現實的闘争を行ひ得ないであらうから——我々は工場及び大工場に於ける組合の仕事を行はせられてゐる細胞成員の仕事の詳細に亘つて論及したのである。

細胞の指導に當つてゐる同志が此の仕事を行なうべきならば、問題を研究し、そして他の細胞成員にアシテーションの材料を與へなければならぬ。一方、組合の統一其他に關しては勿論全細胞成員が

アジテートしなければならない。

組合會議の選舉中には組合の要件を委せられてゐる上述の同志は、候補者として細胞により、或は又労働者のグループ(組)によつて推薦されることが出来る。かくて此等の同志は又各地の組合は幹部における左翼フラクションと連絡を取り、此の材料及び訓令により組合の仕事のために盡さなければならぬ。

同盟幹部の左翼フラクションの活動は、それが細胞の活動してゐる工場に於て、組合員間の活動を一定の計畫に従つて遂行し得るところの同志を指導する場合にのみ容易にされるのである。勿論、上述の同志は細胞指導部の指導の下に工場で働くのであつて、細胞指導部の決議に基き、一目標とされたる活動の結果並びに細胞集會における活動方法に關する報告が定期的に行はれることが出来る。

三、選舉活動は工場細胞には關係のないことであつて、大體に於てそれは住宅區域における街頭細胞の任務だと信じこんでゐるセクション(支那)が幾らかある。だが然し、市町村會、府縣會、國會總選舉への選舉活動も亦同時に工場に於ける同志の繼續的な活動を必要とするのである。先

づ最初に、労働者が何處に住んでゐるか、彼らが選挙人名簿に載つてゐるか否かが確かめられねばならない。彼らに選挙心得が交附されねばならない。敵を調査しなければならぬ。更に之に關する總材料が細胞成員間に知れ渡されねばならない。——之によつて彼ら細胞員はアヂテーシヨンのための材料を持つことが出来、そして吾が黨選挙集會の集團出席を労働者等を通じて世話することが出来るのである。

四、大工場の中に色々な部がある場合には、細胞の指導部は常に各部における仕事の責任者を決定する。此の同志は此の部における種々様々な黨務をすべて引きうけなければならぬ。

五、大工場の中に婦人が働いてゐる場合には、幾人かの細胞成員は、地方指導部、或は地區指導部により婦人間における活動のために完成さるべき一の計畫に従つて彼女らの活動することを委任される。たとへ工場の中に婦人労働者のない場合でも當該工場の労働者の妻や娘達を左翼的運動のために獲得すべきである。

労働婦人並びに家婦(労働者の妻女)は、労働運動に於て、物價騰貴に反抗する活動に際し、ストライキ運動の時期において、更に選挙に際して力強き役割を演ずることが出来るし、又演じて

もゐる。英國に於ては最近の選挙にかなり多くの労働婦人が、保守黨に投票し、ドイツに於てはカトリック黨、社會民主黨及び獨逸國民黨に投票した。

婦人労働者及び労働者の妻女は労働階級運動のために獲得されねせならないし、又工場に於ても、労働者なる夫や父を通じても極めて容易に引つ張り込むことが出来るのである。此の仕事は重要であつて之に對して細胞は適當な注意を拂はなければならぬ。

六、多くの細胞成員は××××青年同盟の細胞との結合を決定されることが出来る。かゝる細胞(青年同盟)、のが工場に存在しないならば、それは此の係りの同志によつて創られなければならぬ。

一定の同志は青年細胞と共同で、その都市區域指導部の計畫に従つて青年間における活動を展開しなければならぬ。彼らは入××××營する青年労働者を特に注目し、かくて彼らの階級教育を促進し、軍國主義の真相を彼らに曝露し、工場と青年労働者の羈を——たとへ入營後においても——維持しなければならぬ。

七、細胞成員は又、労働者生活において小からざる役割を演ずる協同組合問題にも携はり、勞

働者が如何なる消費組合に屬し、消費組合が如何に働いてゐるかについての報告を集めて欲しい。協同組合問題のための責任ある同志は地方的協同組合の左翼フラクションと連絡を取るののである。

八、幾人かの同志は労働者の間にあつて、農村と接觸するやうに努めなければ不可ない。後者を通じて農村労働者及び貧農——これには特殊の文書を與ふべきである——の提携は結ばれるのである。

斯くの如き農村との諸結合は、當該農村の範圍内にあつて活動せる×組織の當該黨機關を介してもたされることが出来る。

九、國語に通じない外國人労働者又は當該國の少數民族に屬する労働者は多くの大工場に於て少なからざる役割を演ずる。細胞指導部には、此れら労働者の言葉を自由にあやつることの出来る同志が幾人かゝりて、彼らの間につとめて仕事をさせる。

地域指導部からは當該國語による。文書並びにかゝる労働者のためのアヂテーター及びプロパガンヂストが作らるべきである。

米國佛蘭西及びチエツクスロバキアでは、かゝる労働者は、労働者運動に於いてとても大きな
×××××××××。

十、細胞成員は所與の工場の失業者と連結することが出来る。その結合と組織化を遂行し、以て彼らの間にアジテーションを行ふと共に文書其他の材料を交附しなければならぬのである。

十一、幾人かの細胞成員は、色々なスポーツ、音楽其他類似の組織の成員たる大工場労働者及び婦人労働者の間にあつて活動しなければならぬ。上述の同志は此れらの労働者組織の中で能動的に活動し、此れら組織に關する材料を集め、そして細胞指導部及び地方的黨指導部を通じて、地方的なスポーツ、音楽其他類似組織の幹部達の××主義的成員と密接に接觸しなければならぬ。

十二、幾人かの細胞成員は労働擁護の問題及び社會保險の種々なる問題に携はる任務を受くべきである。

十三、文書を頒布するためにも、更に又黨機關紙及び工場の細胞新聞のレポートを集めるためにも同じくまた幾人かの××が必要である。

十四、同時に又政治的初步智識のための會並びにマルクス主義レーニン主義の研究會等を組織

化するためにも幾人の同志が必要である。

十五、國際××救援會の仕事、政治的犯人に關する報告の蒐集減刑のためのアジテーション、金錢の調達等もやはり幾人かの細胞成員の活動を必要とする。

尙細胞成員が成しうる多くの仕事が擧げられる。

全細胞成員が全戦野に亘つてアジテーションを行ひ、新しき仲間を獲得するといふこと、だが個々の細胞員は大體において、細胞幹部から委任された仕事をするといふことは云ふまでもないことである。

細胞成員間の仕事は、一人に對してたゞ一つの仕事が與へられ、たゞ止むを得ない場合に於てのみ、即ち利するところの大なる場合にのみ細胞の同一人の同志に對して多くの仕事が與へられるならば、これこそ最も良い方法である。

正しいそして巧妙な黨務の分配に際しては全×員は一定の黨務を持つであらう。此の一定の黨務は彼らに工場勞働者と接續することを強ひるであらう。かくて工場における細胞は勞働者から乘離しないであらうし、彼ら勞働者の最良分子を×に獲得することも容易であらう。そして最後

には工場における體系立つた闘争を、更に又社會民主々義者、社會主義的及び其他の裏切りの『勞働者』×に對する闘争を行ひうるであらう。

若しも×員が×の義務を遵奉するならば、彼らは、自ら黨生活に熱中するであらう。そしてこのことは彼らを能動的な×員とするであらう。總べて此れらのことは勿論次の如き條件の下に於てのみ實現される。即ち、云ふところの細胞指導部が活動的であらうといふこと、仕事を如何に處理すべきかを此の細胞指導部が訓令し、指令するといふこと、更に個々の細胞成員に課せられた任務の遂行を監守するといふこと——此の條件の下に於てのみ實現されるのである。細胞幹部は成し遂げられたる、或は處置されたる黨務に關し、個々の同志の報告を受ふ取らなければならぬ。此の報告の最も重要なものは同時に×細胞の總會の日程に上すべきである。

細胞幹部は細胞集會の日程を極めて痛切に豫備し報告者を議事日程の質問に應せしめ、かくて彼の提議を決定しなければならぬ。細胞幹部は細胞の決議を迅速且つ充分に實行しなければならぬ。けだし然らざる場合には——若しも此の決議が紙の上に止まつてゐるならば——細胞集會の興味はその成員から失はれるが故に。

云ふところの細胞及びその指導部は、若しその活動が地區及び地方×指導部によつて監督されるならば、又若しこれら指導部が細胞活動のための材料と指令をもたらすならば、正しくうまく活動するであらう。

萬が一、吾々自身の隊伍に懷疑家が起つて、細胞成員間における仕事の振當の可能性並びにこの細胞成員を黨務につかせることを誇張したのだと信じないように、吾々はチエツコスロバキヤ××黨の中央機關たる『ルーデ・プラール』紙（一九二五年二月二十五日發行）から引用する。中部ペーメンに於ける一砂糖工場細胞の報告から主意を再録する。

『黨が工場細胞の組織を決議したときに私は二人の同志に面會して、食事中細胞の任務の一般的輪廓について相談した。かくて吾々四人がそれ／＼三日間の中に一人づゝの新しき同志を獲得しようとして決議した。それで吾々はすでに八人になつた。』

吾々の工場には百五十名働いてゐるが其の中三十二名は細胞の成員である。だがそれだけではまだ少い。だから吾々は一月末までに×の各細胞成員がそれ／＼一名の新細胞員を引きよせる責任があると決議した。吾々は一人の幹事を選び、工場總會に關する提案の悉くをやり遂げ

た。吾々は六人の同志をして、吾々の黨新聞及び組合新聞を他の黨や組合同盟に屬する労働者に頒布し、彼らの新聞が如何に山師的行爲をやつてゐるかをこれら労働者に知らしめる任務を與へた。四人の同志は月末までに吾々の新聞を豫約しようとするものゝ名簿を作製する任務をうけた。

今や吾々は工場新聞の第一號發刊に要する材料を集めつゝある。

同志は舊組織形態に慣れてゐるから、工場細胞における仕事は實際上かなり困難である。然し工場細胞は、その中で總べての同志を活動させることが出來、細胞自ら繼續約に活動する一方、細胞の各成員は細胞の統制の下に一定の黨務を行ふの責任がある』

『ルーデ・ブラーボ』の同號において一同志は或る煙草工場の細胞よりの報告の中で次のように書いてゐる。

『細胞内の活動は以前のやうに全黨務が一人二人の同志の負擔ではなくして、その悉くが一定の黨務を行つてゐる全細胞成員の負擔なのである。それは又黨教育上重要な事である。』

これ以外のことは全然あり得ない。工場に細胞が出来るや否や、細胞員は直ちに舊來の組織形

態に比して諸利益を洞察し、そして最早それから手を引かず。反対に細胞が工場の最良分子を
引きつけ、その列に吸ひ込むところの活潑にして活動的な機關にまでなるやうにあらゆること
を行ふのである。此目的のために細胞は其の全X員の間、黨務を振當てる。吾々の合言葉は故
に次の如くでなければならぬ。「Xの指令なくしては、更にまた、Xの細胞を外にしてはX
員の存在は許されない」

五、細胞組織と地方組織

現在においては、積極的なX員でありながら、公然と工場細胞組織に反対の態度をとり、或は
反対を聲明するやうなものをコミンテルンの諸支部に發見することは困難となつた。工場細胞は
コミンテルンの諸支部の地方組織の内にその地位を獲得した。それは、地方組織の指示及Xも
なしに、XXXXXXXXXXXX。

フランス、ブルガリア及びイタリーにおいては、工場細胞は、黨組織に大いに貢獻した。それ

のみならず工場細胞を通じて、これらの國々における×は、工場における廣汎なる労働大衆と共に指導權を握るにいたつた。その一つの例證は最近のベルリンにおける労働者の大デモンストレーション——政治的犯人の釋放とローザ・ルクセンブルグ及びカール・リーブクネヒトの記念日のための——及び故ジョレスをパンテオン墓所に移送する日のパリーのプロレタリアートのすばらしき大示威運動である。示威運動者の訓練並に労働大衆のこの示威運動への参加は、可成の程度において、工場細胞の活動によつて可能であつたのである。

従つて、それ以來は恰かも我々は死線を突破してゐるかの如く見えた。いまや、すべての國々において、細胞組織はまた、以前にも増して猛烈につくり上げられねばならぬ。今や正しき道を開拓し、具體的な内容を充實せしむるやうに細胞を援助することこそが本質的の任務となつた。しからずんば、すでに大衆に最も近い細胞の形成といふ事實によつてのみ目覺まされたる×員の活動力は間もなく涸渇するであらうし、細胞は自ら果さねばならぬ機能を果さずに、死せる機關に變化するであらう。その一例として、チエツクスロバキアにおいて、わが×は物價騰貴に對して猛烈な闘争を展開した。労働婦人は街頭示威運動をやつたが、地方工場細胞（チエツクスロバ

キア××黨の公の報告によれば、一九二四年における細胞の数は、約五〇〇である）においては、大衆の消費の需要對象物の騰貴の問題は、恰かもこの問題が工場労働者に何等關係なきが如く論ぜられた。他の一例をとつて見れば、最近炭礦地方において行はれた工場委員の選舉の實施は、×をば完全に××労働組合の機關に委ねたが、他方に於いて、左翼細胞は離れて存在してゐる。

チエツクスロバキアには、數多の労働組合中央機關があり、同一産業部門に並行的組合が存在する。そして一方はアムステルダムに屬し、他方は×色労働組合インタナショナルに屬してゐる。この故にチエツクスロバキアにおけるプロレタリアートの勢力は分裂してゐる。それ故に、同國の資本と成功的に鬭争することは不可能なのである。だが、一體、チエツクスロバキア並にインタナショナルの規模における労働組合運動統一の問題は廣汎なる労働大衆にとつて利益であるだらうか？ かゝる問題は、細胞において論ぜられ得るし、又論ぜられねばならぬ。工場における黨細胞は、労働組合運動の統一、及び労働組合に労働者を獲得するには與つて力あるであらう。しかしながら、他方において、今日チエツクスロバキアにおいては、——最近の黨大會に報告すべきチエツクスロバキア××黨中央委員會の公の報告によれば——×員の約三〇%は全然労働

組合の組合員ではない。

一體レーニズム及びトロツキズムの問題には細胞において論ぜられ得ないであらうか？

これは實にロシアの問題であるばかりではなく、國際的な問題である。何故かといへば、この問題の正當なる理解と×員の廣汎なる層——特に細胞の勞働者による——の問題の解決とがなければ、眞實のボルシエビキ黨にまで成熟することは非常に困難である。けれども數多の×においてはこの問題に關する中央委員會の決議の採用並に×機關紙への二三の論文の掲載を以つて満足してゐる。

細胞は、工場の生活と直接關係ある諸問題と相並んで、×によつて展開された鬭争と關係ある諸問題をも論ずることができし、又論ぜねばならぬ。工場委員會、府縣會議員、市町村會議員の選舉及び議會に對する綱領、×の釋放動議、ブルジョアに課税せしめ、プロレタリア及び貧農へは課税せしめざる爲めの鬭争、最後に民族問題及び農業問題における×の政策——これらのものはすべて、細胞も亦關係せねばならぬ諸問題である。

上述のすべての問題は、常に黨外の勞働者及び勞働婦人と接觸してゐる×員、特に、工場に働

いてゐる×員が、このスローガンを自己のものとするときに、はじめて、廣汎なる勞働大衆のスローガンとなり得るのである。かくしてのみ×のスローガンは、廣汎なる大衆のスローガンとして實現されるであらう。

細胞が取扱ひ得又取り扱はねばならぬ問題は尙更に多くを數へ得る。然るに細胞は多くの地區において自己の工場の事務を論ずること——それも不充分に——止るか或は黨費を徵收するに止つてゐる。かゝる状態では、決して細胞の成員は満足しないといふことは自明のことである。そのためばかりならば、細胞をつくる甲斐はない。左翼工場細胞は、眞に地區における×の基本組織——この組織に相應するすべての機能をそなへた——となるときにのみ、はじめて、立派に正當にその機能を果し得るのだし、又果すであらう。さもなければ、まだ、以前の住所地方組織において、すべての×の問題、すべての闘争が、細胞を無視して論ぜられ、遂行されたときに、細胞をつくり上げ、これを存在せしめることの邪魔となつた一切の障害を突破することは何等の意義がない。

工場細胞發生後、日ならずして——數多の國々において——この組織形態はただにロシアにお

いて適用され、必要であるばかりではなく、實に黨機關がそれを正しく建設し、正しく指導し、かつ、×の諸問題の討論及び解決に積極的に参加する可能性を與へるところのすべての國々においても亦適用され、必要であると云うことが明かとなつた。

それ故に、地方の黨機關が細胞の正しき指導に注意し、それと緊密な結合を結び、かつ黨内の諸問題並びにその時に労働者大衆を刺戟してゐる諸問題を討議するための材料を準備することが必要である。

コミンテルンの二三の支部の錚々たる同志の討論において、これらの同志は、細胞が、街頭示威運動及びこれと類似の行動を組織するに際して、すばらしき役割を演ずることを承認した。だが、議會の選挙戦の遂行、即ち、市會及び議會の選挙にとつては細胞は無用なりと考へた。従つて細胞の成立と相並んで以前の選挙區組織を實踐的に存続せしめた。

かくの如き見解は實に批判の外である。何故、工場における細胞は選挙戦を遂行し得ないといふのか？ ××黨に投票するのは主として労働者ではないか？ ××黨は、主として工場地域の労働者のために、檄文、ビラ、ポスターを出すのではないか？ だが、これは最も大事な工場

やその附近において、最も容易に、かつ、最も有効になすことができる。そして、工場において食事時間に食堂において、労働者が仕事に來り、家に歸るその道すがら、最後にその住所地方においても亦、細胞によつてかゝげられた方針に従つてXのスローガンをアヂテートすることは、一體X員には容易のことではないだらうか？ 細胞が全工場をして示威運動に立たしめ、それに動員し得るときに、何故、それはこの工場を集會——これが工場内或は工場附近に開かれない場合でも——に導き得ないといふのか？

X×黨は、工場において労働者を見出し、そこでかれらを組織し、かれらの要求を定型づけ、凡ゆる形態において、労働者の生活状態の改善のためには日常闘争を展開し、そしてその同じ場所Xの活動をなし、Xのスローガンを實施することができし又せねばならぬ。

工場は、X×黨の牙城とならねばならぬ。しかしこれらの一切のことは工場に細胞があるときになしとげられる。そして、細胞は、それが地方のX組織の眞實の基礎となり、その権限の範囲内においてXの全問題を討議し、決定し、そして工場におけるXの全活動をなす場合には、その任務を遂行し得るのである。

××黨が工場細胞を基礎とするやうに改造することについての討論においては、アメリカ及びイギリスの黨機關紙においても、はた又チエツクスロバキア及びその他の諸國によつて同一問題のために招集された大會においても次の如き聲が現はれた。即ち、工場細胞組織とそれへの×機能の移管と共に、地方の×組織は破壊される。然るに他方細胞は全細胞群、都市の區或は都市における諸方面の黨活動をなすことは不可能である。

これは完全なる混亂であり、コミンテルン諸支部の建設についてのコミンテルン執行委員會決議の本質を理解せざるものである。

今日まで（しかして方々にそれはまだ存在してゐる！）チエツクスロバキア或はドイツの大都市の黨組織の構成はいかなるものであつたか？ 住所地方の×員は、區或は地區指導部によつてなされる報告をうけるために、定期的に——例へば月に一回——集會を開いた。この指導部は、×員の同様な場合において多くは六ヶ月に一度選出された。

地區指導部（委員會）は、×の出版物を販賣し、×費を徴收し、選舉戰及びその他の鬭争を指導した。組織のかゝる構成においては、×員は、黨の活動で手一杯であるとはいはれない。ハチ

エツクスロバキアにおいては、今日まだ×員の二〇%乃至二五%が×の活動をなしてゐるにすぎない。非合法の黨（イタリーにおけるが如く）半合法の黨、（ドイツにおけるが如く）政府側で例外法規を設けてゐる黨（チェツクスロバキア）においてのみは、×員は住所による十人組、その指導者は選出され又は任命された同志である——に分かれてゐた。これは勿論すでに一進歩であつた。しかし、十人組ができると共に×員の活動が活潑になつたといふことはできない。何となれば、これは、積極的な不斷の×の活動に導き入れられなかつたから。それは通常大なる×の闘争、街頭示威運動或は選舉中における出版物の販賣等々のために動員されたが、しかし、何等の闘争が展開されないところでは、十人組は雲散霧消してしまつた。

ドイツ、チェツクスロバキア、オーストリア及びその他の諸國の數多の都市黨組織には『顔役』或は『幹事』といつた風な不斷の制度があつた。（黨—協同組合—労働組合幹事、市町村會のフラクシヨンの成員等に）それは×の重要な諸問題を討議し、決定するために定期的に都市×指導部によつて招集されたが、しかしながらそれには×員から全權も附與されては居らず、×員との充分なる接觸もかけていた。従つてこのことは、×員をして、×の事務に積極的に参加し並に

一定のXの機能を遂行することから離れしむるにいたつた。

工場細胞組織と共に地方の組織は破壊され否認されることは正しいであらうか？ 断じて否！
職場におけるX員をば細胞的に結合することによつて、地方の黨組織の構成に何等かの變化を齎すであらうか？

プラーグ市(チエツクスロバキアの首府)のそれぞれの區には、工場、事務所等々がある。上述の各個の工場の全X×主義者は、左翼細胞(職場別の)に結成される。數多の強力な組織においては細胞は細胞群に合一されるが、他方X員の少數な大都市の組織においては、細胞は直接に都市の區に結合される。労働してゐない細胞群又は一定の都市の區の成員(主婦、労働者及び被傭人の妻女、小手工業者、門番等々)は、都市の區に多く住んでゐないときには、既存の工場細胞に割り當てられ、多く住んでゐるときにはかれらの住んでゐる街頭細胞に割り當てられる。全細胞は、その組織が完了されるや否や、細胞群指導部或は當該都市區に存在するX指導部と接觸する。都市區のX員がすでに細胞に結成され、その細胞がすでに機能を果し始めてから後始めて、都市區指導部は、細胞の代表者から成る大會を招集し、そこでは都市區黨指導部が選出或は新選される。

何が變つたか？ 都市區×指導部は×の基礎——工場の労働者及び被傭者——と細胞によつて直接に接觸した。細胞はすべての×員に×の活動を分配し、指令を出し、×員による黨活動の遂行を統制する。この際、何が、工場細胞を基礎とする都市區の改造が完了した先の都市區指導部の全機能この改造後にも更に果すことを妨げるといふのか？ 勿論、その機能は果され得るし又なほより以上に果される。何となれば、都市區指導部によつて細胞が正しく設立されれば、全黨員は×の任務の遂行にひき入れられ得るし又引き入れられるであらう。

十人組は解散され、昔の顔設及び幹事の制度は廢止されねばならぬ。そしてその代りに、重要な問題は、しばしば、細胞の會議に提出されねばならぬ。そして細胞の討論を展開せしむるためには諸問題についてよき報告者によき材料が提供されねばならず、又切迫せる問題でない場合には大問題については細胞において討論され、それについて決議がつくられた後に、細胞（合法黨の）の代議員大會がしばしば開かれねばならぬ。

組、都市區或は地區指導部（そしてこれは全く有益となるであらう）は、書記又は細胞の幹事既存の左翼フラクションの書記又は細胞幹事、婦人、青年、農民等の間にあつて働いてゐる同志

の會議を招集し得、しかも必要の如何によつて或は全部一緒に或は黨活動の各部門に分割して會議を招集することができるといふことは自明のことである。けれども都市區或は地區の細胞群の黨會議は、大會に代り得ないし又代つてはならない。

パリーの同志はパリー地方の全×員を工場細胞に結合し、もとの組織を解散した。それによつてかれらは、×建設にすばらしき結果を齎し、労働者大衆と接觸し、×活動に新生面を開いた。

かくの如くコミンテルン諸支部の地方組織はつくられねばならぬ。

要約すれば

(1) 細胞組織が激烈に繼續せねばならぬ。何となればそれがすでに存在してゐるすべての國において、その存在の必要が證明されたから。

(2) 既存の黨指導部がその活動を正しく指導し、統制し、細胞に黨の問題を提起し及び提出さるべき諸問題の材料を準備するならば細胞は完全にその役割を果し得る。

(3) 細胞は全×員を黨の活動にひき入れねばならぬ。すなはち各個の×員に、その能力に應じて一定の活動を割り當てねばならぬ。

(4) 細胞が組織され、それが當該の黨指導部と接觸するやいなや、すべての以前の組織は解散される。

これらすべてのことが成就されて後始めて黨建設の正しい礎石がおかれ、黨のボルシエウイキ化の任務の一部分は實現される。

六、黨外大衆運動における左翼フラクション

1

Xの指導及び代表團體（議會、市會等々）における左翼フラクション並に帝國の規模に包括されてゐない大衆組織の左翼フラクションの間の諸關係と左翼フラクションの任務

帝國並に邦における代表團體（議會）並に地方都市及び農村の代表團體（市會及び地方自治體）

における左翼フラクションの任務は極めて單純であつて、このフラクションと、それに相應する×の指導部との間の交互關係も亦、×の正常の活動諸條件の下においては、決して複雑してはならない。即ち邦の中央、都市及び地方の×の指導部は、上述の諸團體の選舉に際しては、左翼の名簿を提出する。候補者名簿にあるいろいろの××××者に投票する労働者、被傭人及び農民は、かれらの投票をば、候補者自體に投するのではなくて、全體として××黨に投するのであつて、即ち邦の政治的並に經濟的生活の一切の問題に關する××黨の綱領及び戰術にその投票を投するのである。

従つて、代表團體（議會、市會及び地方自治體）に選出されたものの全權は、舉出された××××者に屬するのではなくて、××黨——かれら自らがその指導部にゐる——に屬する。それ故に、選出されたる××主義的代議士及び府縣會議員、市町村會議員は、これら一切の選舉團體において、かれら自身の考察によつて個人的な政策を實行するのではなくて、かれらの黨の政策を遂行せねばならぬ。以上のことは、代表團體のフラクションの一二の代議士若くは多數のものが一二の問題において、×の戰術乃至は政策に一致せぬ場合にも亦効力を失ふものではない。こ

しかしここで、左翼の代議士は、未だこのことを承認しようとしないうち又は未だ理解してゐない。そして権限に對する×の排他的權利は往々にして、フラクション或はその個々の成員が×の指導部に服従しないと云ふ結果を招來する。

×の指導部の指示に依り、×の方針及び指令を實行することによつて、上にあげた左翼フラクションは少からず次のことに貢獻し得るのである。即ち、左翼の代議士の議會や市會における態度によつて、廣汎な大衆に關係ある、極めて重要な諸問題についての××黨の態度が明白ならしむることに貢獻し得る。けだし、廣汎なる大衆は、議會や市會で論ぜられることをいまだに注意して見てゐるから。

××黨の名簿に基いて選出された代議士、府縣會議員及び市町村會議員は、その態度及びその動議によつて、プロレタリアの階級的政策の下に進まねばならぬ。かくすることによつてのみ、かれらは黨の機關紙や、××黨が招集した人民集會と相並んで、××黨によつて決定されたところの政策を大衆の中に持ち込むことに貢獻するのである。

全體としての左翼フラクションは、×の諸組織に定期的にその活動報告を齎さねばならぬが、

然し、個々の代議士及び府縣會議員、市町村會議員も亦必ず、自己の選舉民に活動報告をなさねばならぬ。

議會及び市會における左翼フラクションの役割は、例へばルーマニア、ポーランド、ブルガリア及びその他の國々におけるが如く、 X の存在が非合法的であり、その活動が地下的であるところでは、 X が合法的乃至は半合法的である國々においてよりも、はるかに重要である。かゝる非合法的な X は、一般的に、機關紙なしで間に合はせねばならないし、又、労働者議會及び人民集會を招集する可能性がない。かゝる國々においては代議士は、あらゆる機會を利用して XX 主義のプロパガンダをなし、労働者の有権者大會を招集して、戰術及び綱領に關するあらゆる極めて重要な問題に對する XX 黨の態度を展開せねばならぬ。これに反して、議會においては、代議士は、明白に、且つ、斷乎として、 XX 黨の立場を政府及び政府を支持する諸黨に説明し、並に労働者階級の任務等々を説明する義務を有する。約言すれば、左翼フラクションはその特權を利用して、黨建設の困難な鬭争を援助し、 X の諸組織の主張及び建設を助け、そして X の通信機とならねばならぬ。

××黨が非合法的である國々においては、しつかりした、かつ、×と密接に結びついてゐる同志を代議士にする必要がある。何故ならば、その活動は非常に困難であるから。かゝる諸條件の下においては、代議士は、往々にして、當選後、×と對立し、そのお里も忘れて、×に對していかにも自由であり、獨立してゐるかの如き顔付をする。かゝる代議士は、黨の地位を安固にし、これを援助することをせず、却つて反對に、黨に害毒を齎して、×員の戦列を混亂せしむる。

公然と代表團體内において活動する代表團體のフラクションと相並んで、××黨は、労働者及び農民の一切の組織内にもそのフラクションをつくらねばならぬ。このフラクションは、これらの諸組織が永續的にして強固な性質のもの（例へば労働組合、協同組合、スポーツ組合、農民組合その他）であらうと、はた又、一時的な性質なもの（借家人組合、物價騰貴反對闘争の機關、統制委員會その他）であらうとに關係なく必要である。又これらの諸組織内におけるフラクションの活動は、大新聞や廣汎なる大衆の公の意見に表現されることもなく、陰然たる、面倒な×××者の小つぼけな活動にすぎないにしても、そんなことにはおかまひなく必要である。この最後の左翼フラクションの中で、代表團體のフラクションと同じやうに、×の指導部に對する交互

關係が、單純であり、簡單であることを以て特徴とするものとしては、借家人組合のフラクションをあげねばならぬ。

フランス、ドイツ、イギリス等の數多の都市には、廣大なる黨外借家人組合がある。この組合の主隊は労働者から成つてゐる。すべての×員（それは同時に借家人である）は、その中で積極的に活動し、その中に左翼フラクション——これはこれで地區の×の指導部の指導の下に活動する——をつくるために借家人組合に加入する。スコットランド（イギリス）においては、労働者借家人組合——これは労働者を借家から追出すことを許さない——は、家主、及び警官、これは勿論完全に家主の味方だ——に對する鬭争においてすばらしき役割を演じてゐる。多くの國々における借家人組合は全國的規模において結成されてゐないので、借家人組合乃至はこれと同じやうな組織内の左翼フラクションと地區の黨指導部との間の交互關係を以つて容易に統制せられてゐる。従つて錯綜してゐない。各都市には、この外の住宅問題が存在する。そしてその何れに對しても、地區の×指導部は、これらの諸組織の左翼フラクションのために、行動綱領並びに活動方法を決定し得るものである。

一方において、地區及び地方範圍内の消費組合及び農民組合の左翼フラクションと、その中央指導部のフラクションとの關係、並に地方においてこれらすべてのフラクションの黨指導部に對する關係、及びこれらのフラクションの任務。

労働者の消費組合、スポーツ組合及びこれに類似した廣汎なる労働者諸組織内の左翼フラクションに關しては、問題は複雑である。

多くの國々においては、著名な諸組織は、全國的規模において結成されてゐる。これらの組織の地區組織は地方幹事會と結合してゐて、これに従屬してゐる。地方幹事會は、また、中央執行委員會と結びついてゐて、それに従屬し、それから指令をうけてゐる。それらの構成と並行して、上述廣大なる労働者組織の左翼フラクションも亦、同様な小分けが存在せねばならぬ。しかも下級機關の左翼フラクションは上級機關の左翼フラクションに従屬する。

ここでは、たゞ、これらの諸組織の中央、地方及び地區幹事會に屬する××××者は、中央、

地方及び等區の×指導部の指令をうけ、これに従屬し、これに統制され、これの不斷の指導の下に活動するといふことになるだけである。當該の×指導部は、スポーツ組合、消費組合、農民組合、×士組合等々の中央、地方及び地區指導部における活動のために適當なる同志を、最も慎重に選ばねばならぬ。何故かといへば、もしこの同志の選擇を誤つたならば、單に、これらの×の活動分子を不信用ならしむばかりではなく、これらの選舉のときに×の名簿に入れて立候補せしめ、かれらについて責任を負擔してゐる全體としての黨をも亦不信用ならしめるからである。

左翼フラクションが、×指導部の側からも、全×員側からも不斷の支持をうけるとときには、左翼フラクションは正しく、かつ、立派に活動することが出来る。黨指導部は、左翼フラクションがその中で活動する諸組織内の左翼フラクションのために、決定的方針及び活動計畫を確定せねばならぬ。×指導部によつて決定された方針の遂行と共に、左翼フラクションは、目的を實現するため、あらゆる機會にイニシアチブをとり、×の活動の過程及び×の一般方針がら發生すべき新たななる問題の把握、並に解決に對して積極的に活動せねばならぬ。

かゝる諸條件——一方においては×の指導の遂行、他方においては自己イニシアチブの發

展——においてのみ、左翼フラクションは、その機能を發揮して、無黨人民大衆の廣汎なる層に
××主義的影響を及ぼす可能性を持つてあらう。

農民黨の中央委員會或は消費組合の中央執行委員會の左翼フラクションは、これらの諸組織の
地方執行委員會の左翼フラクションと繼續的にかつ密接に結合せねばならぬ。地方執行委員會に
××主義者がゐないところでは、中央執行委員會のフラクションは、それ／＼の地方的規模にお
ける地區フラクションのすべてと結合せねばならぬ。地方執行委員會のフラクションは、また、
その地方の範圍内にある地區のすべてのフラクションと結びつかねばならぬ。中央執行委員會の
フラクションは、地方フラクションに、地方フラクションは地區フラクションに、フラクション
が存在する組織の活動に關する材料を提供せねばならぬ。又かれらによつて提出された動議につ
いて報告をなし、そして、××主義者及びその時々々の組織の成員、かれらの指導してゐる執行委員
會の活動並にその中における左翼フラクションの戰術を知らしむるために、それらの動議を註釋
し、地方に役立たせねばならぬ。そして、徹底的に準備した後、それ／＼の組織の全成員の——
××主義者ばかりのではない——總會を招集せねばならぬ。等々。

極めて重要な、責任重大な役割が、上述の廣大なる黨外の労働者及び農民の組織の地區執行委員會におけるフラクションにかゝつてゐる。この左翼フラクションは、工場、事務所、商店、高等學校、中學校、農場の細胞指導部を通じて、若くは農村における地區黨指導部を通じて、工場、高等學校、中學校、農場並に消費組合、スポーツ組合、以前の兵士組合及び農民組合の組合員として農村に活動してゐる同志と接觸せねばならぬ。この左翼フラクションは、これらの同志の活動を指揮し、かれらに、かれらがフラクションをつくつてゐる、かれらの組合の活動に關する資料を提供し、そして、かれらが提出した動議並に、かれらが執行委員會で決定した戰術に關する報告をなさねばならぬ。

左翼フラクションは、その中で上述のフラクションが活躍してゐる諸組織の成員の間において活動してゐる同志を、地區×指導部を通じて招集して、これにその活動に關して説明せねばならぬ、而して徹底的に準備した後に、現今の諸組織（消費組合、農民組合）其他の全組合員——××主義者ばかりではない——の集會を招集し、組織の役割並に××主義者及び他の諸黨の任務を明らかにせねばならぬ。

何等かの問題を、現在の諸組織の成員總會（従つて××主義者ばかりの總會ではない）に提出することは、フラクションの責任を負はねばならぬ任務である。それ故に黨外の人が参加し來るべき總會に出席するためには豫め、左翼フラクションは、徹底的に準備せねばならぬ。この目的のために總會の日程の重要問題は、充分に練つておくためにフラクションの幹事或はプレジデントによつて非公開のフラクション會議の討議に付せられる。それと共に、幹事は、重要なテーマ、決議、及び動議については、當該の×指導部の諒解を求める。總會前に常に開かるべき非公開のフラクション會議において決定されたフラクションの決議は、フラクションのすべての成員を拘束し、かれらは必ず總會にそれが提出せねばならぬ。これと並行して、フラクションの成員は、總會前及び總會においてさへも、われ／＼の同情者、並に浮動者を自分等の味方にひき入れるために、採用された決議をわれ／＼の同情者及び浮動者に説かねばならぬ。

上に數へ上げた諸條件を成就すれば、我黨の左翼フラクションの活動は、大なる利益を齎すであらう。何となれば、それによつて廣汎な大衆に對して×の影響を及ぼすからである。

これに反して、左翼フラクションが失敗し、或は、不利に、かつ、無力な活動をした場合並に

當該の×指導部を通じてなす左翼フラクションの指導が誤つてゐるか無力なるかの場合には、左翼フラクションは、××主義運動に少からざる害毒を流すであらう。(そして事實二三の國々においてはおかゝる害毒を流してゐる。)

3

同一職業部門の労働組合フラクションの上下相互間の關係、その都市、地方及び中央におけるそれと同様な傾向の他の組合のフラクションとの結合、その活動と種々なる傾向の組合(アムステルダム系、プロフインテルン系、キリスト教系等々)のすべてのフラクションとの並列、労働組合におけるフラクションの活動とそれの黨指導部に對する交互關係

多くの國々においては、左翼フラクションと中央並に地區における×指導部との交互關係が錯綜してゐて、それ故に確定することが困難である。×指導部による労働組合のフラクションの指導に關しても同様である。このことは、労働組合相互間の交互關係の錯綜と、労働組合の分裂狀

態とによつて説明される。アメリカ、イギリス及びフランスにおいては、例へば金屬労働者の間には同一の労働組合全國同盟に屬してゐる數多の労働組合がある。同一の工場においても錠前屋と旋盤工とは金屬労働組合に屬し、これに反し機械工と火夫とは機械工労働組合に屬する。更に同一工場に、同一のではなく、種々なる労働組合全國同盟及び種々なる労働組合インタナショナル（アムステルダム・プロファイナル）に屬してゐるといつた風な金屬労働組合、機械組合工及び火夫組合の組合員がある。すべて以上のことは工場内における——種々なる労働組合の組合並びに全然組合に加入してゐない労働者の間における——××主義者の活動を困難にし、又すべての労働組合及びその地區並に中央執行委員會内におけるフラクションの組織を困難ならしめるのである。

フランス、チエツコスロバキア、ドイツの所々、及び和蘭には、アムステルダム派の労働組合と相並んで、赤色或は××的労働組合——その數多は、××××者によつて指導されてゐるが、××××者でないものもそれに加加入してゐる——がある。これらの労働組合には左翼フラクションがなかつた。そして上述の労働組合は、勝手に改良主義組合から脱退した、若くは除名された

××××者のパーセンテージは非常に大なるにも拘らず、その中の多数のものには、今なほ左翼フラクションが組織されてゐない。

上述の諸原因によつて今日まで、左翼フラクション形成の正しき方法も、その相互の結合も、はた又フラクションと黨指導部との交互關係も確定されてゐなかつた。多くの國々の労働者階級の大衆の中には、労働組合統一の形成——並行せる労働組合の結合、及び同一産業部門の労働組合の結合の合同——の傾向がある。かゝる諸條件の下においてはすべての××××者は、かゝる傾向にある工場及び労働組合において活動せねばならぬ。かくて、その活動を成功的たらしむるためには、各労働組合のすべての共産主義者が一つの全體——一フラクション——に結合して、黨指導部の指導の下に活動するやうな、一定の計畫に従つて活動することが必要である。

労働組合フラクション相互間と×指導部との交互關係の表式は、我々はこれを次の如く考へる。

(1) 何れかの労働組合の組合員（金屬労働者、木材労働者）である××××者は、どつかの都市のすべての工場から出でて、それ／＼の都市或は、労働組合内にフラクションをつくらねばな

らぬ。都市に當該の労働組合の地區組があり、その幹事會に若干の××××者（或はたつた一名の××主義者）が居れば、かれらは、それ／＼の地區のフラクションの核心となる。だが、労働組合の幹事會に一人の××××者も居らない場合には、その労働組合の××××者は、黨指導部の労働組合部によつて統制され、集合され結合されねばならぬ。

かくの如くして、當該都市の全労働組合——その中には××××者が居る——。フラクションは形成される。たとへば阿姆斯特ダム派の如き同一傾向の全労働組合は都市においては労働組合カルテルに結成されてゐる。この労働組合カルテルに××××者が居ればそれはフラクションを形成し、この労働組合カルテル所屬の個々の労働組合の全フラクションの指導機關となり、かくて、労働組合カルテルのフラクションは、またそれで、×指導部と密接に結びついてゐる。

これに反して、労働組合カルテルに、たつた一人の××××者も居ない場合には、當該×指導部の組合部或はその書記は、個々の労働組合の幹事になつてゐる×員を招集して、かれらの中から、それ／＼都市の労働組合における全フラクションを指導すべき中核をつくらねばならぬ。

(2) すべての個々の都市からの、同一職業部門並に同一傾向の個々の労働組合は、地方の範圍